



茨城県警察本部生活安全総務課

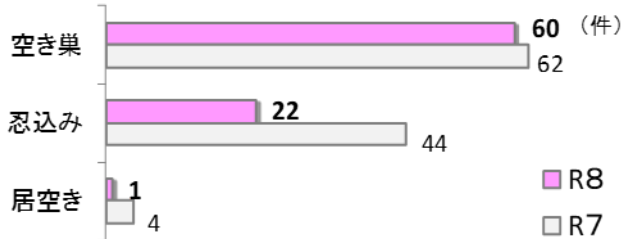
いばらき防犯ファイル R8 No.7

住宅侵入窃盗事件発生状況

令和8年1月末 83 件(前年比-27 件) ※ 暫定値



● 手口別発生状況



※【住宅侵入窃盗】

空き巣： 家人等が不在の住宅の屋内に侵入し金品を盗むこと

忍込み： 夜間家人等の就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと

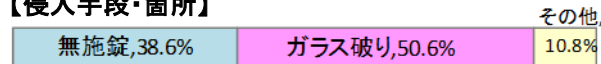
居空き： 家人等が在宅中に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと

※ 住宅侵入窃盗の人口 10 万人当たりの認知件数（犯罪率）は、3.0 件で全国ワースト2位（1位 群馬県 3.3 件）となっています。

● 特徴

【侵入手段・箇所】

【侵入手段：窓】
ガラス破り 72.7%
無施錠 23.6%

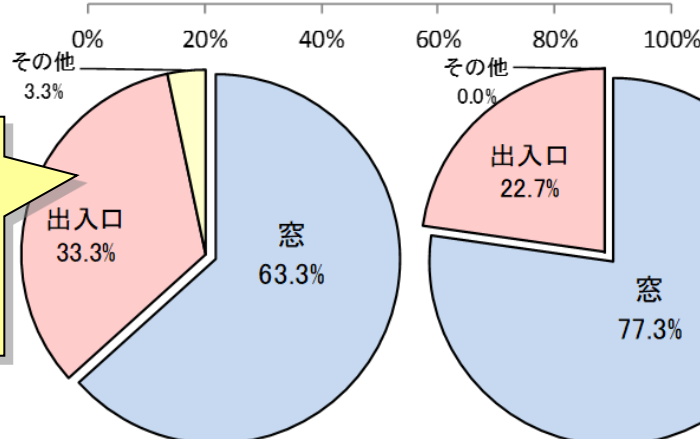


【侵入手段：出入口】
ガラス破り 7.7%
無施錠 69.2%



◆空き巣

【侵入手段】
・窓
ガラス破り 78.9%
無施錠 15.8%
・出入口
ガラス破り 10.0%
無施錠 60.0%



◆忍込み

【侵入手段】
・窓
ガラス破り 58.8%
無施錠 41.2%
・出入口
ガラス破り 0.0%
無施錠 100.0%

※構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。



防犯メモ

窓の2割強、出入口の7割強が無施錠の状態です。

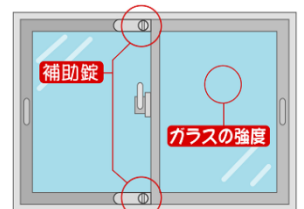
外出する際は、たとえ少しの時間でも、確実に鍵を掛けましょう。

また、就寝前には玄関や窓の施錠を再確認しましょう。

さらに、窓ガラスを破壊して侵入するケースが増えています。

窓ガラスには、**防犯フィルム**、サッシには**補助錠**等の対策を施して

侵入されにくくしましょう。センサーライトや防犯カメラ、警報器等の防犯装置を活用しましょう。



※防犯性能に優れた「CP マーク」表示のある窓に交換することも被害の防止に効果的です。

「CP」Crime Prevention（防犯）の頭文字



茨城県警察

